※令和３年度以前入学生用

学校番号	3018

令和５年度　福祉科

教科	福祉	科目	福祉情報	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	「全商ビジネス文書実務検定　模擬試験問題集　３級」（実教出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

介護や福祉に携わる者として、必要なソフトウエアの使い方や情報モラル、利用者の個人情報の管理方法について学習しましょう。

①「Word」、「Excel」、「PowerPoint」などの基本的なソフトウエアの使い方や福祉分野における情報活用に興味を持って、積極的に授業に取り組みましょう。

②インテックス大阪で開催されるバリアフリー展の見学会に参加し、ICT を活用した高齢者や障がい者の自立支援について最新の情報機器を学習しましょう。

２　学習の到達目標

社会における情報化の進展と情報の意義や役割を理解させるとともに、情報活用に関する知識と技術を習得させ、福祉の各分野で情報及び情報手段を主体的に活用する能力と態度を育てる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	社会における情報化の進展や福祉サービスにおける情報機器に関心を持ち、情報活用に関する知識や技術の習得に向けて主体的に取り組むとともに、実践的な態度を身に付けている。	情報社会における社会の変化と福祉サービスに関する諸問題について情報機器を活用した解決に向けて思考を深め、基礎的な知識と技術をもとに、適切に判断し、表現する創造的な能力を身に付けている。	情報活用に関する基礎的な技術を身に付け、福祉に関する諸活動に対応することをめざしてその技術を適切に活用している。	社会における情報化の進展や福祉サービスにおける情報機器について理解し、超高齢社会での情報活用の意義や役割を理解している。
評価方法	・学習状況の観察 ・作品の制作	・学習状況の観察 ・ワークシート ・作品の制作	・実技テスト ・筆記テスト ・作品の制作 ・発表	・実技テスト ・筆記テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	Ⅰ 情報機器と情報通信ネットワーク	Ⅰ 情報機器と情報通信ネットワーク 1 情報機器の仕組みとプログラミング 2 情報通信ネットワークのしくみ	○	○	○	○	a:情報機器について興味や関心をもち、情報通信ネットワークの意義と役割について探究しようとしている。 b:情報社会の進展による課題について思考を深め、適切に表現している。 c:情報機器の時代の変化に関する様々な資料や情報を収集し、適切に活用している。 d:情報機器や情報通信のネットワークの仕組みについて基本的な知識を理解している。	・学習状況の観察 ・実技テスト ・筆記テスト
		1 情報機器の仕組みとプログラミング (1)文書作成ソフトの使い方 ①タッチタイピング ②Word の基本的な操作方法について ③速度問題にチャレンジ ④ビジネス文書の作成	○ ○ ○	○	○	○ ○ ○	a:文書作成ソフトについて興味や関心をもち、効果的なWordの使い方について探究しようとしている。 b:Word の操作における特性について思考を深め、適切に表現している。 c:Word の操作方法に関する様々な資料や情報を収集し、適切に活用している。 d:Word の操作について基本的な知識を理解し、ビジネス文書を作成できる。	

※令和３年度以前入学生用

2学期	Ⅲ 福祉サービスと情報機器の活用	Ⅱ 福祉サービスと情報機器の活用 1 福祉サービスの各分野における情報機器の活用 2 情報機器を活用した高齢者・障がい者の自立支援	○	○	○	○	a:福祉サービスにおける情報機器の活用ついて興味や関心をもち、効果的な高齢者や障がい者の自立支援方法について探究しようとしている。 b.福祉サービスにおける情報機器の課題について思考を深め、適切に表現している。 c:福祉分野の情報機器に関する様々な資料や情報を収集し、適切に活用している。 d.情報機器を活用した高齢者・障がい者の自立支援について基本的な知識を理解している。	・学習状況の観察 ・作品の制作 ・発表 ・ワークシート ・実技テスト ・筆記テスト
		3 個人情報の管理	○	○			a:福祉分野に携わる者として個人情報の管理の意義と役割について探究しようとしている。 b:介護現場における個人情報の管理に関する課題について思考を深め、適切に表現している。 c:介護現場における個人情報の管理に関して様々な資料や情報を収集し、適切に活用している。 d:個人情報のセキュリティ管理について基本的な知識を理解している。	
	Ⅰ 情報機器と情報通信ネットワーク	1 情報機器の仕組みとプログラミング (2)表計算ソフトの使い方 ①Excelの基本的な操作方法について ②計算の方法 ③関数の活用 ④グラフの作成 ⑤マクロとプログラミング	○ ○	 ○	 ○ ○	○ ○ ○ ○	a:表作成ソフトについて興味や関心をもち、効果的なExcelやマクロの使い方について探究しようとしている。 b:Excelの操作における特性について思考を深め、適切に表現している。 c:Excel の操作方法に関する様々な資料や情報を収集し、適切に活用している。 d:Excelの操作について基本的な知識を理解し、表やグラフを作成できる。	

※令和３年度以前入学生用

		(3)プレゼンテーションソフトの使い方 ①PowerPoint の基本的な操作方法について ②効果的なプレゼンテーション ③アニメーションの方法	○	○ ○	○	○ ○	a:プレゼンテーションソフトについて興味や関心をもち、効果的な PowerPoint の使い方について探究しようとしている。 b:PowerPoint の操作における特性について思考を深め、適切に表現している。 c:PowerPoint の操作方法に関する様々な資料や情報を収集し、適切に活用している。 d:PowerPoint の操作について基本的な知識を理解し、プレゼンテーションを作成できる。	
3学期	Ⅲ 福祉サービスと情報機器の活用	Ⅱ 福祉サービスと情報機器の活用 3 福祉サービスの各分野における情報機器の活用 (1)介護分野における Word の活用 (2)介護分野における Excel の活用	○ ○	○	○	○ ○	a:介護分野の ICT 化について興味や関心をもち、効果的な Word や Excel の使い方について探究しようとしている。 b:介護現場における Word や Excel の活用方法について思考を深め、適切に表現している。 c:介護現場における Word や Excel の活用方法に関する様々な資料や情報を収集し、適切に活用している。 d:介護現場における Word や Excel の実践的な活用方法を理解している。	・学習状況の観察 ・ワークシート ・実技テスト ・筆記テスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:技能　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。